

## 地方自治体の関連職場で働く民間労働者の現状と労働者の団結

坂本 仁

### <スライド3>

#### 本日お話しすること

本日、お話しすることは、3つです。

1つは私が暮らす岐阜県の紹介、2つ目に林業公社の概要、全国の林業公社と私の職場、公益社団法人岐阜県森林公社について、3つ目に労働組合を組織するのはなぜかをお話しします。

### <スライド4>

### <スライド5>

#### 岐阜県の紹介

1つ目の岐阜県の紹介をします。岐阜県は、隣県7県と陸部を接する内陸県で、岐阜県のように海と陸との境界線（海岸線）を持たない都道府県は、栃木県、群馬県、埼玉県、長野県、山梨県、滋賀県、奈良県、岐阜県の8つあり、海なし県ともいわれます。

マピオンの地図を使いますが、岐阜県を拡大しますと、地形的には県域のおよそ8割が山地、緑が濃い部分によって占められる山岳県で、こちらに、県内最高峰の奥穂高岳（標高3190m）を筆頭に、乗鞍岳（同3026m）、2014年に噴火した御嶽山（同3067m）など3000m級の山々を擁し、こちら側は、白山（標高1875m）白山一帯の火山地を含め、1700-1800m級の山々が展開しております。

中央部を長良川、飛騨川が流れ、平野は県南部にわずか2割程度で、名古屋市、三重県北部の一部にかけて広がる平野を濃尾平野と呼びます。

岐阜県は森林県ですし、私が林業に携わっていることから、岐阜県の森林資源について紹介したいと思います。

### <スライド6>

#### 岐阜県の森林資源の全国的位置

こちらの資料は、岐阜県森林・林業統計書のものですが、岐阜県の森林面積は86万2千ha（全国第5位）で、琵琶湖の13倍の広さに相当します。森林率（県土面積に占める森林の割合）は81%（全国第2位）となっており、全国でも有数の森林県です。ちなみに、第1位は84%で、高知県になります。

スギ人工林面積が12万2千haで全国14位、ヒノキ人工林面積が20万9千haで全国2位でありまして、全国的にはヒノキよりスギが山に多く植えられています。岐阜県はヒノキを多く育てています。

このような森林が身近にあるおかげで、きれいな空気、清浄な水、豊かな土、風景の美しさという恩恵を、日々の生活のなかで受け、感じています。

## <スライド7>

### 用語解説

用語の解説をします。人工林とは、人間が山に木を植えたり、種をまいて造成したりした森林で、天然林は人工林以外の森林すべてになります。

スギは、日本人が身近な素材として有用してきた木材で、生長が早いことから、戦後各地で大量の植栽が行われました。ヒノキは、丈夫で美しい木目で加工性に優れ、また、シロアリや木材腐朽菌に対する耐久性に優れているので、家屋や神社仏閣などの建築用材として利用されます。

こちらは岐阜県統計書の円グラフで、左が岐阜県、右が全国の民有林樹種別面積割合です。

グラフを見てもわかるように、スギとヒノキがたくさん植えられています。

これにより、花粉症の人が増えています。

写真で、もう少し用語の解説をしたいと思います。

## <スライド8>

## <スライド9>

### 用語解説【人工林】／明治神宮の森

人工林の紹介ですが、明治神宮の森は東京都の身近な人工林です。

明治神宮は1920年に創建されましたが、当時はこのような木々はなく、日本全国から10万本の原木が集められ、人の手で植えられ、現在のような常緑広葉樹（1年を通じて葉をつけている広葉樹カシやシイ、クスノキなど）の森となりました。参拝の際には、人がつくった森であることを感じながら、参道を歩いていただくといいなあと思います。

## <スライド10>

### 用語解説【人工林】／【スギ・ヒノキなど】／Café 社のテラス

こちらも、明治神宮に関係するのですが、原宿駅を出て、神宮橋を渡ったところの鳥居前広場にある「カフェ社のテラス」です。

ご存知ですか。こちらのカフェは、私が暮らす岐阜県の高山市にあるオークヴィレッジ株式会社が設計し、2017年1月にリニューアルオープンしたカフェ

エです。

建物の柱にヒノキ、壁や床にスギが使われ、店内のカウンターや家具は、明治神宮の枯損木（枯れた木）が使用されています。

優しい木の薫りが漂い、木の温もりが感じられるすてきな場所です。

※テーブルはケヤキ・カシ・シイ・クスノキ・サクラの5種

## <スライド11>

### 用語解説【人工林】／【ヒノキ】／法隆寺

こちらは、ヒノキという樹種の紹介ですが、奈良県斑鳩町（いかるがちょう）にある法隆寺です。聖徳太子と推古天皇が創建したと伝わるお寺ですが、世界最古の木造建築物の金堂（こんどう）や五重塔など、19棟の国宝と、50以上の重要文化財を持つお寺になります。

法隆寺の建物に使われている木材は、鎌倉時代あたりから、ケヤキがいくらか使われ出していますが、それ以前はヒノキしか使われていません。木を加工するための道具が幼稚であったこともあり、虫の害や雨水、湿気に強くて加工しやすいヒノキを使ったようです。この法隆寺の建物はいくども修復をしながら1400年を持ちこたえています。五重塔などの柱や梁など肝心なところは飛鳥創建当時のヒノキがそのままだそうです。

ちなみに、墨田区押上にあります東京スカイツリーは、地震や強風時の揺れへの対策に、中央部にコンクリート製の「心柱」を通すという構造になっていますが、これは法隆寺の五重塔の構造を参考にしたものだそうです。

また、法隆寺には7不思議がありまして、雨だれが穴をあけるべき地面に穴が開かないことや、五重塔の相隣になぜか鎌がささっていることなどがあります。興味を持たれた方は、この夏休みに法隆寺を訪ねて見るのもいいですね。

## <スライド12>

### 岐阜県の見どころ（金華山・長良川）

続きまして、岐阜県の見どころを写真で少し紹介したいと思います。

県庁所在地である岐阜市です。1567年に織田信長公がこの地一帯を「井の口」から「岐阜」と改め、約10年ほどこの「金華山標高330mの山頂にある」岐阜城を本拠地として天下統一を目指しました。現在は、ロープウェイや登山道が整備され、気軽に登山や森林浴が楽しめる山として人気があります。

私も城を目指して登山道を走っていますが、ここを一周すると皇居と同じ5kmになります。こちらが清流長良川です。

## <スライド 13>

### 岐阜県の見どころ（ぎふ長良川の鵜飼）

清流長良川を舞台に、10羽から12羽の鵜を使って鮎をとる伝統漁法「鵜飼」が、毎年5月11日から10月15日まで行われますが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大を受けて、観覧船の運航は6月前半からとなりました。

鵜飼いは国の重要無形民俗文化財に指定され、1300年以上の歴史があります。織田信長公も鵜飼いを好み、客人を鵜飼いでもてなした、とも言われています。

昔にタイムスリップしたかのような幽玄の世界に誘われます。

## <スライド 14>

### 岐阜県の見どころ（大河ドラマ「麒麟がくる」）

2020年の大河ドラマ「麒麟がくる」。本能寺の変で、主君・織田信長を討った明智光秀は岐阜で生まれたと言われています。

大河ドラマの放送に合わせ、金華山の麓に大河ドラマ館がオープンし、全国から多くの方が岐阜を訪れることを期待していましたが、コロナ禍の影響で客足は少なく寂しい状況です。

左下の写真は、鷲林山常在寺（じゅりんざんじょうざいじ）というお寺で、大河ドラマの前半で登場する斎藤道三、斎藤氏の菩提寺です。大河ドラマで斎藤道三を演じた本木雅弘さんはこの常在寺を訪れ、描かれた道三像をじっくりと眺め、特徴的なあごひげをドラマで表現されていました。

とにかく、早く収束して岐阜に遊びに来ていただきたいと思っています。

## <スライド 15>

### 岐阜県の見どころ（加子母裏木曾国有林）

三重県伊勢市にある伊勢神宮の社殿は、神明造りという日本古来の建築様式です。伊勢神宮では、1300年以上前から20年に一度、社殿などを建て替えています。これを式年遷宮と呼びますが、最近では2013年に行われました。この2017年10月の新聞記事にもあるように、既に次の式年遷宮に向けてヒノキを伐り始めています。この伊勢神宮で使われるヒノキは、国が管理している山林＝「国有林」と言いますが、岐阜県と長野県の国有林から樹齢100年から400年の木材が伊勢へ運ばれています。

この遷宮のために使われる太くて長いヒノキは約1万本も必要だそうです。

## <スライド 16>

## 岐阜県の見どころ（御嶽山）

2014年に噴火した岐阜県と長野県の県境にある御嶽山です。2018年9月28日から登れるようになりましたが、私も小学校の頃から10回以上御嶽山に登っていますので、噴火災害はすごい衝撃を受けました。最近、飛騨地方で地震が増えていますので心配をしています。

「日本一の溶岩流」と看板がありますが、5万4千年前に御嶽山から流れてきた溶岩の地形を見ることができます。

このあたりに、陸上競技場がありますのでご紹介します。

## <スライド17>

### 岐阜県の見どころ（御嶽濁河高原トレーニングセンター）

御嶽山のすぐ近くに、御嶽濁河高地トレーニングセンターがあります。トレーニングセンターは、文部科学省から指定を受けている日本で2ヶ所しかない高地トレーニング施設です。標高1,700mに陸上競技場があり、アスリートがトレーニングに訪れます。

## <スライド18>

### 岐阜県の見どころ（国際的な観光地 飛騨高山）

豊かな自然、国際的な観光地として人気を集めている飛騨高山です。

2005年に隣り合う9町村と合併し、大阪府や香川県より広い「面積日本一の市町村」になりました。私の生まれ育った村も含まれています。

街を歩くと大きなリュックを背負った海外の方が本当に多く、飲食店や土産物店では飛騨弁しかしゃべってことがないおじさん、おばさんが英語で会話されています。

山が連なるグラデーションがきれいです。奥の高い山が、北アルプスの乗鞍岳標高3,026m。標高2,700mまでバスでアクセスでき、登山道を2時間歩くと剣ヶ峰に立つことができる、気楽に楽しめる山です。

5月下旬に、雪解けが進む山腹に、馬の形が浮かび上がってくると、地域では田植えの準備を始めます。

## <スライド19>

### 岐阜県の見どころ（天下分け目の関ヶ原の合戦）

日本の歴史を変えた天下分け目の関ヶ原の合戦も岐阜県でありました。

1600年9月15日、天下の覇権を狙う徳川家康率いる東軍と、阻止するために挙兵した石田三成率いる西軍が、関ヶ原を舞台に、天下分け目の決戦を繰り広げた地になります。

石田三成が陣を置いた笹尾山が見えます。

#### <スライド 20>

##### 岐阜県の見どころ（分水嶺）

岐阜県の中央部、郡上市にあります標高875mの分水嶺です。大日ヶ岳から流れてきた水が太平洋側と日本海側へ分かれて流れていきます。ここで水の流れをコントロールすることができます。

#### <スライド 21>

##### 岐阜県の見どころ（モネの池）

この池は関市にあります、根道神社（ねみちじんじゃ）の参道脇の貯水池で、正式な池の名前はなく、もともとは単に池と言われていました。この橋の下から湧水が湧いてこのようなきれいな情景をつくっています。5月から11月が見頃で、ハート模様の鯉もいるようです。

#### <スライド 22>

##### 岐阜県の見どころ（日龍峯寺）

2018から2019年にわたって、NHKのゆく年くる年の除夜の鐘で、はじめに放送されたお寺です。岐阜県関市にある日龍峯寺（にちりゅうぶじ）です。近くに「平成」と書いて「へなり」地区があることから、平成の最後に日龍峯寺が選ばれたようです。現在の本堂は、1672年に建てられ、約350年が経過しています。

本堂の舞台が京都の清水寺に似ていることから、美濃清水とも呼ばれます。

#### <スライド 23>

##### 岐阜県の見どころ（飛騨市）

平成から令和に変わりました。この菅官房長官が掲げる令和の墨書（ぼくしょ）は、岐阜県飛騨市出身の茂住修身（もずみおさみ）さんが書いた文字です。

また、飛騨市と言えば、映画「君の名は。」の聖地で観光スポットになっています。

飛騨市のホームページから資料をとっていますが、このアニメと同じシーンの2番線に車が止まるのは、1日1回だそうです。

ちなみにJR高山線は、電車ではなく、燃料で動くので汽車と言います。

#### <スライド 24>

## 岐阜県の見どころ（ひだ白川郷）

ひだ白川郷です。大小100棟余りの合掌造りが数多く残り、また今でもここで人々の生活が「営まれている集落」として知られています。日本の原風景ともいべき美しい景観をなすこの合掌造り集落が評価され、1995年に富山県の五箇山と共に、ユネスコの世界文化遺産に登録されました。

### <スライド 25>

#### 岐阜県の見どころ（白山白川郷ホワイトロード）

ひだ白川郷世界遺産から石川県へ抜ける白山白川郷ホワイトロードです。この道路は有料道路で、私の会社が管理運営を行っています。豪雪地のため、6月～11月の間しか通行できませんが、道路の最高地点が標高1450mで秋の紅葉は絶景です。

正面に見える山は、三方岩岳と言われ、標高は1736m、白山や北アルプスの山々を360度で楽しむことができます。

ちなみに、100kmウルトラマラソンのコースになっており、私もこの道路を往復しました。

### <スライド 26>

#### 2. 林業公社の概要

##### 森林と日本人の相互関係の歴史

それでは、本日お話しする2つ目の林業公社の概要についてお話しします。はじめに、森林と日本人の相互関係の歴史についてお話しします。森林の劣化・破壊要因とその結果、社会変化を左に、その要因を弱める行為が右に記載していません。

日本人は、縄文時代以前は森の中で暮らしていたようですが、人が定住し、小さな集落をつくるとその周りの暗い林は明るい森に変わり始めます。つまり、燃料を集めたり、山菜やキノコを採取したり、クリやクルミなどの有用な樹種のみ残したりして小規模ながらも伐採や草刈りが行われ、森林の劣化が始まります。その後、弥生時代前期に水田稲作が広がって、稲作による生産力の高まりで人口が増加、集落の成立がうながされ、木造の建物が建てられ、里山に対する利用も高まっていきます。建築用材木材の伐採は、最初は近所の森林から、しかし資源の枯渇により遠方の森林にまで及ぶようになり、徐々に森林がなくなっていました。

江戸時代の山地・森林の状況は、よく浮世絵で紹介されます。「東海道五十三次」をご存知だと思いますが、うっそうとした豊かな森は描かれず、松がまばらに描かれています。松は、土壌が貧弱でほかの樹木が生育できない荒地や砂地

でも育つからです。

日本の森林は、人口の増加とともに減少・劣化していき、そのピークは明治中期と言われていています。豪雨の際には大規模な災害が発生したため、それを治める工事が実施されたり、森林の保護に取り組みられたりしたようです。

しかし、戦後1945年頃から住宅や都市の復興で、再び木材がたくさん使われるようになりました。森林鉄道をひいて奥山から大きな木材を運び出し、伐って売ればいくらでも儲かる時代だったのです。

さらに、より木材生産量を確保するために、天然林を伐ってスギやヒノキ、カラマツなどの人工林に植え変える拡大造林も行われました。この拡大造林を推進するために私の会社、森林公社が各都道府県に設置されました。次のスライドで詳しく紹介します。

しかし、伐れば売れる時代から、現在はエネルギー革命などにより木材の利用が減少し、林業は生業として大変厳しい状況におかれています。しかし一方で日本の資源量としては、わずか四、五十年の間に回復して、四百年ぶりともいえる豊かな緑を取り戻しています。昨年も明大大学で講演をさせていただいたのですが、学生さんのレポートに「『森が破壊されている』とよく耳にする」と書かれていた方も多かったのですが、実はそうではなく、森林は豊かな緑を取り戻していることをお知らせします。

しかし、林業で「生業」をするものとしては、この林業の不振をなんとかしなければいけません。このため、全国の仲間と意見交換したり、新たな取り組みをみんなで挑戦したりしながら取り組んでいることをこのあと、お話ししていきます。

## <スライド 28>

### 2. 林業公社の概要

#### (1) 全国的林業公社

先ほど、お話しした拡大造林を推進するために設置された林業公社についてお話しします。

1959年～1996年の間に、42都道府県で44的林業公社が設立しました。林業公社は、国の政策に基づく分収造林事業、下段に解説がありますが、土地所有者から預かった土地に、林業公社が木を植え、木を育てる費用をすべて負担し、大きく生長した木材を伐採したときに、土地所有者さんと伐採に伴う収益を契約に基づく割合で分け合う事業です。

このような森林を全国で約41万ha、全国の森林面積の約2%、都道府県の面積で言いますと長崎県まるごと木を植えて管理しています。植えられた木は、木材を生産する目的の他に、地球温暖化防止や水源涵養機能といった洪水を



防ぎ、雨が降らない時も水を供給するなどの働き等の森林の多面的機能を発揮しています。この森林の多面的機能については、次のスライドで少し紹介します。また、森林を整備することで、地域振興にも寄与してきました。

木を育てる費用はすべて林業公社が負担していますが、1980年以降、木材価格の低迷や社会情勢の変化などもあり、木を売ってもかけた費用の回収が難しくなったということから、公社の解散・合併、債務整理がされました。これにより、2020年現在、24都道府県で26公社となっています。

一つの県に2つの公社がある県は、岐阜県と島根県で26公社となります。

### <スライド 29>

#### 森林の有する多面的機能

こちらの資料は林野庁のホームページからですが、森林の有する多面的機能について解説していますのでご覧ください。

### <スライド 30>

#### 森林の有する多面的機能（例）

森林の有する多面的機能のうち、森林の土壌がスポンジのように雨水を吸収して一時的に蓄え、徐々に河川へ送り出す力（森林の水源涵養機能）と、樹木の根が土砂や岩石等を固定することで、土砂の崩壊等を防ぐ力（森林の土砂災害防止／土壌保全機能）の2つについて図で紹介します。

適正に整備・保全された森林があると、裸地と比べて約3倍の水を蓄える機能があります。

流出土砂量の比較では、荒廃地では年間1haあたり約300tの土砂が流出してしましますが、適正に整備・保全された森林であれば2tしか流出されません。このように、森林は多くの恵みを私たちにもたらしています。

### <スライド 31>

#### 2. 公社の概要

##### （2）公益社団法人 岐阜県森林公社

これまでは、全国の林業公社の概要をお話ししましたが、次は、岐阜県の林業公社についてお話しします。

私の職場は、公益社団法人岐阜県森林公社と言います。

本社は、岐阜県の中央部、2014年にユネスコの無形文化遺産登録を受けた本美濃和紙で有名な美濃市にあり、他に3つの事務所を県下に構えています。2014年にユネスコの文化遺産登録を受けた本美濃和紙は、東京オリンピックの表彰状に使われます。和紙の原料は、楮（こうぞ）という、クワ科の落葉低

木で、繊維が長いところが特徴です。美濃和紙は、薄くて丈夫で、美しい。2021年のオリンピックで賞状にも注目して岐阜の紙が使われていると思って頂けると嬉しいです。

設立は、1966年11月で当初は社団法人岐阜県林業公社という名称でしたが、1997年4月に岐阜県森林公社に、現在は公益社団法人岐阜県森林公社に名称変更しています。

社団法人とは、社員が集まって設立した営利を目的としない「非営利」法人のことです。

森林整備法人とは、分収林特別措置法という法律の許可を受けた法人のことです。

公益社団法人については、後ほど説明します。

## <スライド 32>

### 2. 会社の概要

#### (2) 公益社団法人 岐阜県森林公社

当社は、次の5つの事業を行い、国民の利益の増進に取り組んでいます。

(1) 分収方式等による森林環境整備に関する事業。岐阜県下に1万4千haのスギやヒノキを植えて管理しています。ちなみに東京ドーム約3,052個分になります。ピンときませんか。

(2) 白山林道の整備、維持管理に関する事業として、岐阜県の紹介の最後にお見せした白山白川郷ホワイトロード有料道路の管理を行っています。

(3) 林業労働力の確保に関する事業。林業への就職支援、森林技術者育成などのセミナーを行っています。

(4) 自然環境保護を目的とする事業。私どもが管理する森林を手入れすることで、森林の有する多面的機能が高度に発揮されます。

(5) 無料職業紹介事業。岐阜県内の林業における職業紹介を行っています。

以上5つの公益目的事業を行っています。

公益目的事業とは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の第2条第4号に規定する「23の事業であって、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するもの」と定義されている事業を言います。

## <スライド 33>

### 2. 会社の概要

## (2) 公益社団法人 岐阜県森林公社

こちらの図は、林野庁が毎年発行している森林・林業白書からのものからですが、苗を植えて、育てる、収穫する、植えるのサイクル（森林資源の循環利用）を回すことで、森林を健全な状況に保つことにつながります。

わが社のスギやヒノキは、現在このあたりで40年生、人間で言っていると40歳、つまり私ぐらいまで生長し、住宅や燃料などに利用できる状態になっています。

このため、どこの場所の山をどのように手入れしたらいいか考えて、現地を調査したり、私どもが管理する森林に隣接する所有者さんと一緒に山の手入れの話をしたりして、手入れする場所を決めます。業者さんに仕事を発注して、私が設計したように、山が手入れされているか、時おり現場を監督して、最後に検査を行って業者さんにお金を支払っています。

住宅などに利用できるようになった40年生の木材がどのように山から運び出されるか写真で紹介します。

### <スライド 34>

#### 2. 会社の概要

## (2) 公益社団法人 岐阜県森林公社

まっすぐでない木や、シカ、熊に皮が剥かれ腐った木、先が折れた木などの欠点のある木と、横に太るための木と木の間隔、空間を考えてチェーンソーという機械で、1本1本手作業で倒していきます。

若く、小さい頃の木は、手ノコなどで簡単に倒すことができますが、写真ぐらいになると、隣の木に覆いかぶさったりして伐採の技術が必要になります。

また、チェーンソーで伐ることは、林業を行う上で最も危険な作業です。厚生労働省が産業別の労働災害発生状況を調査しているので、林業における死傷者数について触れたいと思います。

### <スライド 35>

#### 林業労働災害の現状

林業労働災害の現状です。

林業における令和元年の死亡災害と休業4日以上死傷災害の発生件数は、15年前の平成15年から半減しており減少傾向にあります。

一方で林業における労働災害は、平成30年の死傷年千人率（労働者1000人あたりの1年間に発生する死傷者数の割合）で見ると、全産業（全産業とは、食料品や繊維製品などの製造業や建設業、運輸業、商業、農業などの産業のすべてになります）では2.3%、そのうち林業は22.4%で全産業と比較すると約10倍と高い水準です。全国で毎年40名前後の方が亡くなっている状況に

あります。

林業における死亡災害の大半が先ほどお見せした写真のチェーンソーによる伐倒作業時に発生しています。

#### <スライド 36>

##### チェーンソーによる伐木等の業務に関する特別教育

このため、厚生労働省は、伐木作業等における労働災害を防止するため、労働安全衛生規則の一部改正を改正し、伐り方の手順や伐る木から離れる距離などを規定しています。

この写真は、チェーンソーによる伐倒等の業務に関する特別教育の実技教育の1枚です。特別教育は、学科教育が9時間、実技教育が9時間行うように労働安全衛生規則に定められていて、私も受講しました。

林業での災害をゼロにするよう、関係者が積極的に、安全で働きやすい職場づくりに取り組んでいます。また、高性能林業機械を導入して災害を低減させる取り組みも行われています。

#### <スライド 37>

切り倒した木材を、林業の作業用に改良した建設機械（高性能林業機械）で道際まで引き寄せています。

この道も、木を運び出すために、私が設計して仕事を発注して事前に造った道です。

#### <スライド 38>

プロセッサという高性能林業機械で、木材を長さ3m、4mに切り揃えています。ちなみに、住宅に使われる柱は一般的には3mです。

#### <スライド 39>

山の中から、広い場所へ木材を運んできて、ここで大型のトラックに積んで製材工場やバイオマス発電施設などへ運びます。

これは長さ3m、家の柱になるヒノキですが、1本いくらだと思いますか。ヒノキ3mの丸太が1本2,000円ほどです。

山の中から人力では運べないので多くの費用がかかるため安くなってしまいます。ちなみに、岐阜県の七宗町という町では、28万円以上のふるさと納税をするとヒノキの丸太が返礼としてもらえます。

#### <スライド 40>

大型のトラックで運ばれた木材は、樹皮が剥かれここを流れて、この製材機で四角い住宅の柱や床板に加工されます。  
機械化されたこのスペースに人間は4人です。

#### <スライド 41>

##### 杜のスタジアム

加工された木材の使用の一例です。2021年東京五輪会場の新国立競技場、杜のスタジアムです。

2016年12月に着工して、今年の11月に完成しました。

この写真は2019年1月に撮影したものです。

#### <スライド 42>

##### 杜のスタジアム

杜のスタジアムは、木を取り入れた周辺環境と調和するスタジアムで、木造と鉄骨のハイブリット構造の屋根になっています。

この屋根の木材には、47都道府県のスギが使われ、木材はそれぞれの産地に向けて並べられています。

#### <スライド 43>

##### 選手村

晴海にある東京オリ・パラの選手村ビレッジプラザです。今年の1月に撮影。全国の63自治体から無償提供を受けた木材で造られており、岐阜県の木材も使われています。

左下の写真は出荷式です。

木の香りで選手の皆さんがリラックスして、最高のパフォーマンスを発揮されることを期待します。

大会後には建物を解体し、木材は提供元の自治体に返却され、再利用されます。

#### <スライド 45>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

#### 公益社団法人とは

それでは、本日お話しする3つ目の労働組合を組織するのはなぜかについてお話しします。

まず、「公益社団法人」という言葉を耳にしたことはありますか？なんとなく聞いたことはあっても、どのような団体かご存知ない方がほとんどだと思います。私の会社も、公益社団法人ですので、あまり身近な存在ではない公益社団法人に

ついて説明します。

公益法人制度は、1898年に施行された旧民法に始まります。以来、公益法人は志のある人の集まりを社団法人として、あるいは財産の集まりを財団法人として、民間の公益活動の担い手として大きな役割を果たしてきました。

しかしながら、公益法人制度が制定されて以来110年以上が経過し、社会が大きく変化していく中で、当時の公益の概念で作られた制度は、多様化する社会ニーズに十分応じられなくなってきました。

新公益法人制度は、このような時代に合わなくなった制度の問題点を解決し、社会が求める多様な公益活動を、民間の非営利部門が自発的に行えるよう再構築したものとして、2008年12月に施行されました。

#### <スライド46>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

#### 旧制度と新公益法人制度の比較

こちらの資料も内閣府のものになりますが、2008年12月に施行された新公益法人制度により、従来の公益法人（旧制度）から、公益性の判断と法人の設立を分離して申請し、「一般社団法人」「一般財団法人」もしくは「公益社団法人」「公益財団法人」のいずれかに移行することになりました。

一般社団法人、一般財団法人は法務局への登記申請で移行することができますが、公益社団法人、公益財団法人は内閣府もしくは都道府県への申請・審査を経る必要があります。

こうした制度改革により、主務官庁制を一因とした不透明な裁量行政が解消されました。

私の会社は、2013年4月に公益社団法人に移行しました。

2016年9月30日現在ですが、全国で9,464の公益法人が各地で活動しています。また、一般法人は、全国で9,485法人となっています。

ちなみに、従来の社団法人・財団法人は2013年11月までに移行申請を完了しない法人は解散となりました。

#### <スライド47>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

#### 公益を担う民間

公益とは、国家または社会公共の利益のことです。民間による公益を担う公益社団法人として、岐阜県の森林づくりの仕事を私はおこなっていますが、私のような法人の他にも、公共のサービスを民間会社が提供している分野が様々にあります。

これらの公共と民間の間の部分を「公共民間」と自治労では呼んでいます。  
自治体からの委託料等を財源とし、営利目的の運営はせず、市民サービスの向上を第一に考えていますが、公共民間の人は公務員ではありません。  
ちなみに、自治労に加盟する民間労働者の数は、約7万人です。

#### <スライド 48>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

#### 主な公益を担う労働組合の例

民間で公共サービスを担う職場はいくつかありますが、とくに下水処理、公社・事業団、学校給食、福祉や医療などに関わる民間労働者の仲間が、自治労に集結しています。

○大阪府の交野自立センターや香川のたまも園は、障がい者支援施設です。障がい者の自立と社会経済活動への参加を促進するための必要な訓練や職業の提供などを行っています。

○室蘭福祉事業協会や銚子市社会福祉事業団は、老人福祉施設や保育所を運営しています。

○南部松山衛生処理施設、奈良市清美公社は、一般廃棄物や粗大ごみを処理する施設などを運営しています。

○小菅下水道処理場、ウォーターエージェンシー大阪は、水に関する事業をおこない、上下水道施設の運営管理を行っています。

○鹿児島県民総合保健センターは、生活習慣病等の総合検診や検査の実施、保健医療に関する知識の普及・啓発、保健医療に関する調査研究などを行っています。

いずれも、みなさんが住みよい社会となるように取り組んでいるのです。

#### <スライド 49>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

スライドが図に戻りましたが、この「公共民間」という言葉には、座りの悪さがあります。公共を「おおやけ」、民間を「わたくし」に置き換えてみると、「公私」という言葉は、「公私のけじめをつける」とか、「公私混同してはならない」というように、「おおやけ」と「わたくし」は交わることがないことを前提としており、いわば、水と油なのです。

では、自治体はなぜ民間に仕事をさせるのかについて説明します。

#### <スライド 50>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

キーワード：「官から民へ」

キーワードは「官から民へ」です。つまり、自治体の仕事のうち民間企業でやれることは民間にやってもらうという改革で、直接のきっかけは2003年の地方自治法の改正、指定管理者制度の導入でした。この指定管理者制度とは、包括的に公の施設の管理を外部に任せるという制度です。

では、なぜ自治体の仕事を民間に任せる改革を進めたのか。その背景には、少子高齢化、人口減少、価値観の多様性、社会のニーズの多元化に伴って、これまでのように公共サービスのほとんどを自治体がやっていける状況ではなくなってきたからです。また、自治体の財政事情からも難しくなったという理由もあります。

官から民へ任せることによるメリットとデメリットは、スライドのとおりで、メリットは、民間ノウハウによるサービスの拡充が期待され、かかる経費は削減される。デメリットは、公共性が維持されるか不安、セーフティーネット（経済的なリスクが発生したときの、最悪の事態から保護するしくみ）としての機能維持に課題があります。

#### <スライド 51>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか 運営形態の比較

運営形態の比較をすると、自治体が直接事業を行う（直営と言いますが）事業費が高くなります。一方、民間に任せる（委託すると）費用は低く、つまり安くなります。

これは、民間企業の経営ノウハウが活かされ、コストが削減されるという、コストに重きを置いた制度となっています。

#### <スライド 52>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか 民間企業への委託で安くなるロジック

民間企業への委託で安くなるロジックを整理しますと、決定は基本的に価格勝負で競争入札、企画提案などにより委託先が決まります。価格を安くするためにはどうすればよいか。

- ・かかる費用を自主イベントによる収益で賄う
- ・詳細な業務が記載されていない仕様書（正しい・必要な金額が算出できていない
- ・契約期間だけ乗り切れる施設の保守・修繕で費用を掛けない
- ・・・・これらは、施設が持つ公共性を軽視しています。また、人件費を圧縮することで入札価格を安くしていることも挙げられます。労働者に適切な賃金を支払うことなく、低価格で仕事を請け負う。そこに働く者の幸せはありません。「安



ければよい」ではいけないので、自治労では、指定管理者制度の改善に向けた対策を行うため、「指定管理者制度対策委員会」を設置し、指定管理者制度に関する検証報告と今後の課題のとりまとめを行うなど、安心・安定した公共サービスの向上にむけ指定管理者制度の見直しに取り組んでいます。具体的には、委託する自治体との連携、自治体との制度の見直し協議や指定期間の長期化、長期継続契約、公正な賃金・労働条件の構築に取り組んでいます。

#### <スライド 54>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

#### 外郭団体への委託で安くなるロジック

また、外郭団体へ委託することで安くなるロジックについてもご紹介します。人件費の面から言うと、外郭団体で働く労働者の賃金は自治体に準拠しているため、民間企業に委託するほどコストは下がりません。それでも、外郭団体の賃金は、「一部のみ」自治体準拠で、全体としては自治体より低いので、やはり外郭団体に委託することで、若干低コストが下がることとなります。私の職場も岐阜県の外郭団体なので、これからは、外郭団体の説明と自治体準拠について、お話しします。

#### <スライド 55>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

#### 外郭団体とは

外郭団体とは、官公庁の組織の外にありますが、官公庁から出資、補助金、職員派遣などがあり、官公庁の補完的な業務を行っています。

#### <スライド 56>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

#### 主な外郭団体の例

主な外郭団体の例です。

国の外郭団体と言いますと、日本郵政株式会社、日本放送協会（NHK）、日本年金機構などがあります。東京都では33の団体がありますし、岐阜県ではここに私の会社岐阜県森林公社を含め、42の団体があります。さらに、市町村にも外郭団体があり、岐阜市の場合は13の団体があります。

これらの団体は官公庁の補完的な業務を行っています。

#### <スライド 57>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

## 私の職場では

私の職場の県からの出資、県職員派遣状況ですが、公社設立にあたっての岐阜県の出資割合は47.8%です。

職員の状況は、正規職員が6人で平均年齢49歳、県職員の派遣が5人で平均年齢52歳。1年から長くて3年で人事異動されます。非正規職員が18人で、雇用期間は1年単位ということで、職員は必要だけど正規職員は雇えず、不安定な雇用条件の職員で数合わせをしているような状況です。

フレッシュな職員がいない職場で、将来的な希望が持てるとは言えません。

また、県と深いかかわりがありますが、公務員ではありません。

## <スライド58>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

#### 県（自治体）準拠と言われても

賃金、労働条件は県に準じた規則になっていますが、公務員ではないので当てはまらないことがあります。

例えば、2012年から2017年まで続いた県職員の給与抑制ですが、県に準拠して公社の職員給与も抑制する提案を、使用者である理事長（会社では社長）が労働組合に出してきた時がありました。業績が悪くなったわけでもないのに、準拠を理由に給与を抑制することは働く者が納得できるわけありません。

給与の運用の問題では、賃金が上がる幅、つまり金額が違いますし、課長以上の手当金額も県職員とは違います。

役職ポストの問題でいうと、県職員の派遣が課長を務め、公社の正規職員が課長職につけなかったり、県では新規採用があるのに公社は20年以上なかったりします。

また、県に準拠した運用は、使用者側の知っている情報だけになってしまい、あいまいなものです。

## <スライド59>

### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

#### あいまいな準拠を明確にする

このようなあいまいな準拠を明確にすること、また職員間の賃金格差や男女間の昇進格差（主任や係長になること）を変えるため、1996年に岐阜県森林公社労働組合を結成しました。

その後、2013年に私の岐阜県森林公社労働組合と木曾三川水源造成公社労働組合が一緒になって、Greenユニオンを結成しました。このGreenユニオンの命名と連合体をまとめたのは私にして、大変な思い入れと愛着があ

ります。また、アルファベットの労働組合の名前は珍しく、広島県に1件あるぐらいです。

### 労働組合の活動

労働組合の活動を整理しますと、労働組合はみんなの賃金や労働条件を守り、より働きやすい職場とするため、新規職員の採用や残業の縮減などの要求書を最低年3回提出し、使用者（会社）から書面で回答をもらいます。

労働組合は、回答の内容を確認して、あいまいな表現でわからないことを使用者に直接聞いたり、労働条件の改善を交渉したり（団体交渉と言いますが）します。この交渉によって労働者と使用者が同意した内容は、文書にして労働者と使用者が署名捺印をします。これを労使協定と言います。

また、使用者のトップと直接交渉するという事は、個人では難しいことですが、労働組合という組織を持てば、労働組合法という法律が適用され、労働者が使用者との交渉において対等の立場で話し合うことができます。また、こうした組合活動を行う権利、団結権、団体交渉権、団体行動権、これを労働三権と言いますが、憲法第28条で保障されています。

自治労という大きな労働組合に入ることによって、全国規模で新しい情報を早く入手することができ、それを交渉に活かすなどして、さらに働きやすい職場へと変えることができます。

次のスライドからは、労働組合の活動と成果を紹介します。

### <スライド 60>

#### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

こちらは、県に準じた給与抑制は受け入れられない。提案の撤回を求めた団体交渉のワンシーンです。

使用者側と労働組合が向かい合い、重たい空気が流れています。

私たち労働組合員の他に、労働組合の本部の役員や顧問弁護士も同席して、使用者側と交渉を行っています。

一人ではなかなかこのような交渉は怖くてできませんが、労働者が集まることで、法律等に守られ強引な提案を撤回することや納得できるまで話し合うことができます。

### <スライド 61>

#### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

こちらは、労働組合と使用者が結んだ協定書です。

私の職場では職員が28人なのに、労働条件、働き方が違う職名が6つもあります。

それは、業務の内容、仕事への責任によって勤務時間や給与、手当や休暇日数が違うからです。

定年は60歳で、退職後に継続して雇用されると65歳までは、再任用職員として雇われます。業務技術員、事務補助員は、期間が限定で業務の内容も正規職員とはずいぶん違い、働く時間が合う方や、専門的な技術を持つ方が雇われます。

この表ができるまでは、誰がどのような働き方、労働条件ができるのか管理職の方でも即答できず、その場その場の判断をしていたので、不利な働き方をしてしまった職員もいたかもしれません。安心して働けるように使用者側と労働組合が協議をしてつくることができました。内容は、毎年見直しをして協定を結び直しています。

### <スライド 62>

#### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

こちらは、労働基準法第36条に基づく協定書で、36協定と呼ばれるものです。

36協定とは、時間外労働と休日労働に関する協定のことです。使用者側と労働者を代表する者がこの協定を結ばないと使用者は残業や休日勤務を命じることができません。

業務の種類によって、時間外労働をさせることができる内容が記載され、法定労働時間（1日8時間）を超える時間数は、1日6時間まで、一ヶ月40時間までと決め、それ以上は特別条項として、一ヶ月80時間まで命じることができるようになっています。

法律による上限規制は、単月100時間未満、年720時間ですが、私のところでは、それよりも低く設定しています。

職員の働き方、健康状態をチェックしながら、必要に応じて協定を結び直しています。

### <スライド 63>

#### 3. 労働組合を組織するのはなぜか

##### 自治労全国林業・森林関係労組連絡会の活動

こちらは、2006年2月に全国の林業公社の仲間と結成した自治労全国林業・森林関係労組連絡会の活動です。林業公社で働く職員の処遇、労働条件の向上と、公社の役割を職員の立場から国や県、関係機関へ提言していくことを目的として活動しています。

写真は、例年行っている農林水産省の外局である林野庁との意見交換の様子ですが、これも労働組合がなかったら林野庁の幹部の方とお話できることは

それほどありません。一つの組織だけではできないこと、一人だけでは実現できないことが、みんなが参加することで組合の可能性が広がっています。

## <スライド 64>

### コロナショック

新型コロナウイルスの素材生産業での影響についてお話しします。

山から伐り出された原木は、用途によってA材からD材までに区分され、価格はA材が高くD材が安くなります。

建築用材として利用できるまでに育った木材を山の中から運び出していますが、価格が下落し厳しい状況にあります。要因は、家を建てようと考えていた人もコロナ禍で生活が厳しくなり諦めざるを得なくなったことや、中国や韓国、台湾への輸出が減ったこと、CD材がB材を、B材がA材の価格を支えるという構造が、コロナの影響でCD材の価格がダウンしてA材B材の価格も引きずられて下落する事態が始まろうとしており、需要と供給のバランスが崩れてきています。

これまでわが社では、山から近い、県内の製材工場や木材市場へ販売すれば利益が最大でしたが、原木の取り引きが少なくなった、なくなったことから、県外の木材市場など少しでも高く購入してくれるところを探してなんとか事業として成り立っています。しかし、秋口には木材量が増えてきますので、ちゃんとした値段で売れるか心配をしています。

## <スライド 65>

### 労働者の団結

自治体の仕事を担う全国の仲間が集まって、自治労公共サービス民間労組評議会の総会が年1回開催されます。

こちらは、総会最後の団結がんばろうの様子です。右手のこぶしを「団結して頑張ろう」と3回上げるスタイルです。

助け合い、働きがいのある職場、働きやすい職場となるように結束を固めます。

最後に、私からのメッセージです。

「人生は、楽しく」です。

一人娘の育児で心掛けたことですが、幼稚園や小学校、発表会など応援するときは、「頑張って」ではなく「楽しんでね」と声を掛けてきました。なぜなら、子供はいつも頑張っているのに、さらに頑張るでは疲れてしまうからです。みなさんも勉強や夢、アルバイト・・・いろいろなことに日々、頑張っていると思います。

楽しい生き方は、自分次第です。

私は、仕事や労働組合の活動が楽しくなるように考えて楽しんでいます。  
今日の講義も楽しくできたことに感謝して以上で終わります。ありがとうございました。